

金目川水系の散歩道

WALKING GUIDE

ふるさとの川である金目川水系を地域の貴重な財産として次の世代に引き継いでいくため、川のことを考えるきっかけとしていただけるよう、このウォーキングガイドを作成しました。みんなで歩いてみて、川の素晴らしさを探しましょう。

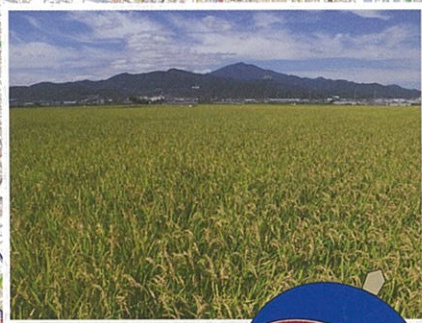


Hiratsuka Hadano Isehara

湘南里川づくり みんなの会

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 平27情複、第746号)

生き物を探してみよう



カワセミ
青い羽が美しい水辺の宝石。
チーと川面を直線的に飛ぶ。



キセキレイ
主に上・中流域で見られる。
腹が黄色く尾を上下に振る。



ハグロトンボ
羽が黒いカワトンボの仲間。
雄は金属光沢の体が美しい。



カジカガエル (鳴き声)
上・中流域の水面の石上で、
フイフイフイ…と涼しげに鳴く。



つくし (スギナ)
春の土手に によきによき現れ
るスギナの胞子を付ける茎。



ミゾソバの花
葉の形が牛の顔に似ている。
川岸に群生し秋に花が咲く。



クズの花
土手を覆う つる植物で秋の
七草の一つ。赤紫の花は芳香。



オニグルミの実
秋に大きな緑色の実が成る。
果皮はかぶれるので要注意。

ウォーキングのときの注意！

- 無理に岸辺に降りたり、危なそうなところには近寄らないようにしましょう。
- 交通ルールを守り、安全第一で歩きましょう。
- 工事などで通れない場所は迂回しましょう。
- 熱中症にならないよう、飲みものや帽子を準備しておきましょう。
- ゴミは必ず持ちかえりましょう。動植物をむやみに採らないようにしましょう。



湘南里川見守り隊に参加しよう！

湘南里川づくりに一緒に取り組む方々を募集しています。個人の方は、下記の団体に参加してもよいし、個人会員としての参加もできます。また、既に活動中の団体も、ぜひ見守り隊への登録をお願いします。

湘南里川見守り隊 (団体) の皆さん

NP0東海大学地域環境ネットワーク・金目川水系流域ネットワーク・丹沢山塊の自然を考える会・21渋谷川プロムナードプラン推進協議会・金目川をきれいにする会・地球つ子ひろば・座禅川をキレイにする会・河内川あじさいの会・鶴巻ホテルの会・くずはの家 えのきの会・鶴巻あじさい散歩道美化の会・鶴巻親水遊歩道の会・小巻環境サービス花の会・秦野市立鶴巻小学校・秦野市立南小学校PTA・向上高等学校生物部・ピオトープぬめめ・善波川あじさいロードの会・大根川あじさいの会



【お問い合わせ先】

湘南里川づくり みんなの会事務局
神奈川県湘南地域県政総合センター企画調整課
電話 0463-22-2711 (代)
ホームページ <http://www.satokawa.com/>

発行：湘南里川づくり みんなの会
(神奈川県湘南地域県政総合センター)
〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1

平成28年1月

1 花水川 花水川橋～東雲橋

歩行距離：約3.9km

花水川沿いに右岸を河口から上流に向かって歩きます。このコースはサイクリング道路にもなっています。

花水川橋からは相模湾や高麗山が望めます。下花水橋を過ぎると、水辺でいろいろな動植物に出会えます。高麗大橋の手前から桜並木の道となり、サイクリング橋を渡ると、市街地とは思えない清流を見ることが出来ます。

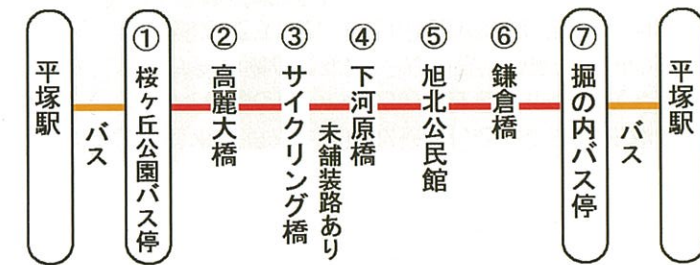


2 河内川 高麗大橋～鎌倉橋

歩行距離：約3.4km

花水川の支流、河内川沿いを歩くコースです。河内川はかつて、都市化により極度に水質が悪化しましたが、地域や行政の努力により見事に再生を遂げました。特に下河原橋から鎌倉橋まで植栽されたアジサイは美しく、毎年6月にはあじさい祭りが開催されています。

住宅地を歩きますが、河内川の穏やかな川の流れは、一般道の喧噪を癒してくれるものと思われます。

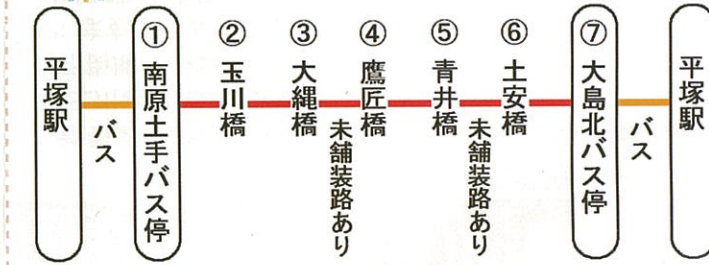


3 渋田川下流 玉川橋～土安橋

歩行距離：約5.9km

桜の名所で知られる渋田川沿いを歩きます。この辺りは20年ほど前まで雑草と不法投棄の多い川でしたが、地域の活動により環境を守り育てる川に生まれ変わりました。

大縄橋からスタートしたり、青井橋でゴールもできます。春は花見に秋は紅葉と、いろいろな景観を楽しめます。



4 座禅川 土屋橋～めがね橋

歩行距離：約4.0km

金目川の支流、座禅川沿いを歩くコースです。土屋橋から金目川を一旦下り、佐の橋から座禅川を上ります。また、次の金目川コースと合わせ、金目観音光明寺から金目川沿いに一気に上ることもできます。

座禅川は、土屋霊園や駒ヶ滝からの流れと、矢沢からの流れ、琵琶からの流れなどが合流し、佐の橋直前で三笠川が合流する自然豊かな川です。多くの支流は谷戸を作っています。

このコースでは、土屋の里山と里川が育む豊かな自然を味わえます。あわせて、鎌倉幕府創設に功あった土屋氏にまつわる歴史を訪ねてみるのも楽しいでしょう。



緑豊かな川沿いの道

自然に恵まれた美しい景観が続く

★道路横断時注意

川沿いに歩けないときは迂回しよう

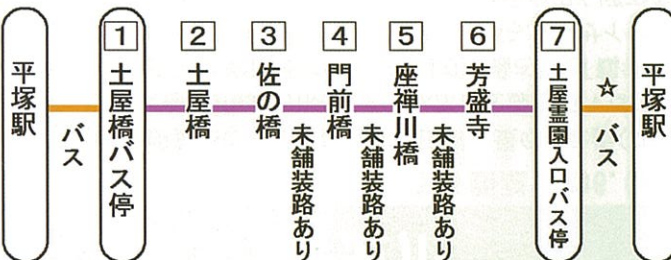
土屋霊園入口のバスの本数は少ないが、神奈川大学は行き先、本数とも多い



土屋氏の菩提寺として創建された芳盛寺

遠藤原

この辺りの支流を上ると、懐かしい谷戸の雰囲気を味わえる



★バスの便数が少ないので、事前に時間を調べておこう。

5 金目川 東雲橋～土屋橋

歩行距離：約6.6km

金目川本流を川沿いに上る、少し長めのコースです。吾妻橋まではサイクリング道路にもなっています。

東雲橋から金目駅まではバス路線が並行に走っているため、スタート地点を変えたり、疲れたら途中でバスに乗ることもできます。

東雲橋から少し歩くと纏(まと)いの控え土手跡があり、暴れ川であった金目川の歴史を垣間見ることができます。新幹線をくぐると周囲がひらけ、岸にはヨシ原が広がります。



東海大

光明寺の金目観音堂は坂東第七番札所として知られる

自然に恵まれた美しい景観が続く前方には富士

川沿いに桜並木

この辺り、川遊びをする人や釣り人が多い

飯島堰から上流は取水堰が続く

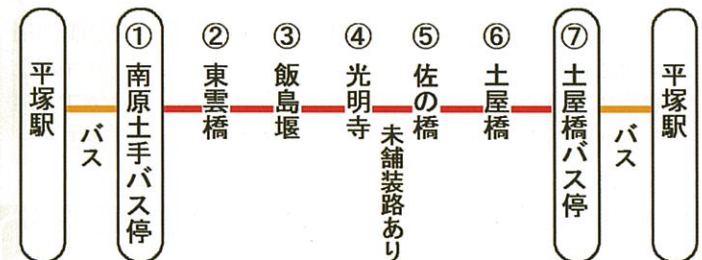
いろいろな生き物を見つけられる



座禅川沿いの道(佐の橋の上流)



金目川の清らかな流れ(土屋橋の下流)



さらに進むと飯島堰です。金目川最大の取水堰で、金目川が田んぼのためになくてはならない川であることがわかります。

吾妻橋を過ぎ、金目観音光明寺で参拝し一息つきます。上流に架かる前河原橋は木製のしゃれた橋です。

この先未舗装の道となりますが、金目川でも屈指の景色が続き、足取りは軽やかです。周囲に広がる田んぼや林、その中を涼しげに流れる金目川の美しさ。晴れていれば、前方に富士が見えます。

座禅川との合流に架かる佐の橋を渡るとゴールの土屋橋はもうすぐです。



★道路横断時注意

小田原厚木道路

飯島堰

金目川

水神橋

★道路横断時注意

この道を路線バスが走っている

新幹線

川井公園

金目観音光明寺

飯島堰

金目川

水神橋

★道路横断時注意

この道を路線バスが走っている

新幹線

川井公園

金目観音光明寺

飯島堰

金目川

水神橋

★道路横断時注意

この道を路線バスが走っている

佐の橋手前の流れ薄らと富士の姿

霞橋辺りの金目川

8 鈴川上流 千代見橋～中川原橋

歩行距離：約3.7km

古くからの信仰の地、大山を流れる鈴川上流をたどります。鈴川の上流は大山川とも呼ばれ、阿夫利神社下社がある大山南斜面の雨を集めた川です。

コースを川沿いに下りますが、もし上りが苦にならないようなら、逆コースをとり、最後にコマ参道で豆腐料理に舌鼓を打つこともできます。

大山ケーブルバス停を降り少しだけ登り、千代見橋を渡ってから下ります。この辺りを歩くと、大山の歴史や文化の新たな発見が出来るかもしれません。大山駅を過ぎてからは、大山バイパスのゆるやかな下り道を歩きます。町家堂橋から先は、工事中で少しわかりにくいので、ここで左折しバス通りにでも構いません。

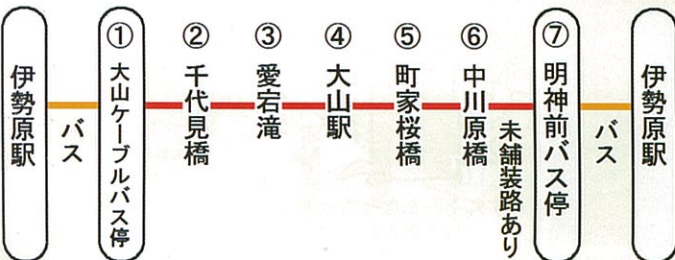
宿坊や土産物屋などが並ぶ。
時間があればのぞいてみよう



良弁滝近くの鈴川



畔に植えられた彼岸花



9 渋田川中流 若宮橋～川上橋

歩行距離：約3.0km

伊勢原の市街地と田園地帯が混ざった渋田川中流沿いを散策します。

伊勢原市役所や東海大学病院など、伊勢原市中心部からも近く、距離の短いコースです。近くの「市民の森ふじやま公園」まで足を延ばしたり、下糟屋地区を挟んで北側を並行する歌川を組み合わせて歩いてみるのも面白いでしょう。

粕谷下宿のバス停で降り川沿いに少し歩いたところが、太田道灌の菩提寺 大慈寺です。国道246号をくぐり、川沿いに進みます。市米橋の先は、ふじやま公園の裏手にあたり、里山の風情が感じられます。ゴールの川上橋は東名高速の先です。

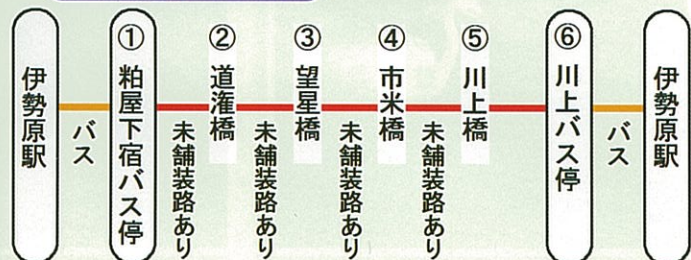


国道246号手前の渋田川の流れ



首塚

太田道灌の菩提寺
大慈寺



10 渋田川・歌川 土安橋(周回)

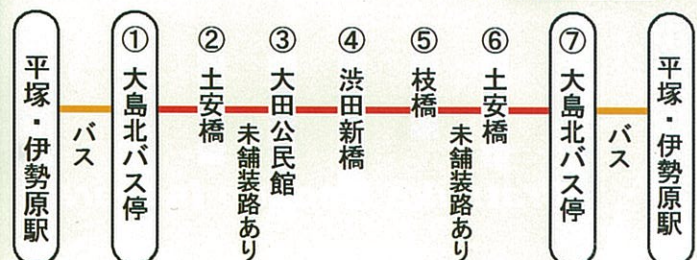
歩行距離：約7.5km

土安橋を起点に渋田川を上り、渋田川分水路を経て歌川を下り、土安橋に戻る周回コースです。

途中、渋田川沿いの散歩道では、雰囲気の良い木の橋や、土手を絨毯のように覆う芝桜を見ることができます。歌川は農地を流れる川で自然の豊かさが感じられます。



農地を流れる歌川



11 室川 明星橋～若竹の泉

歩行距離：約7.8km

秦野市の南側を流れる室川沿いを名水めぐりをしながら歩きます。

全国名水百選の地として知られる秦野は豊富な地下水に恵まれ、沢山の湧水があります。なかでも今泉名水桜公園内の湧水池はトップクラスの湧出量を誇っています。

いまいずみほたる公園には向原湧水を水源とする小川があり、ホタルが自生しています。杉の森に囲まれた白笹稲荷には一貫田湧水と神社の湧水があり、室川へ流れています。

このコースは距離が長いので、足に自信のない方はここ白笹稲荷をゴールにしても構いません。

この先、桜並木が有名な県道62号をわたります。山王橋の先は道が荒れているところもあるので注意してください。県道708号の先が谷津湧水です。ゴールの若竹の泉は室川の源流ともいえる湧水です。ここから川沿いの道を歩くと、自然豊かな里山の風情が感じられます。



白笹稲荷



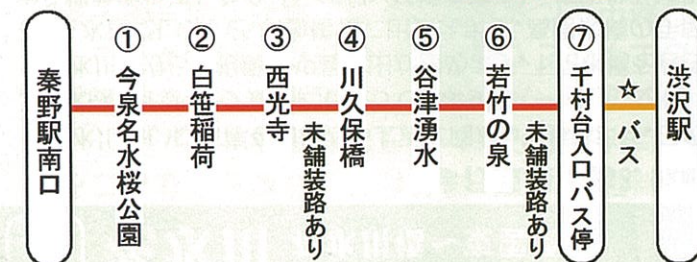
今泉名水桜公園



若竹の泉



山王橋付近の室川



☆余裕があれば、バスを使わず歩いてよい。

12 水無川・金目川・葛葉川

歩行距離：約4.7km

秦野駅から水無川を下り、金目川から葛葉川の葛葉峡谷を遡る、三川を楽しむコースです。

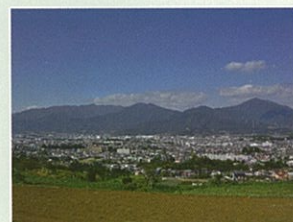
市街地を流れる水無川の河川敷では、多くの方が散歩を楽しんでいます。ゴールの葛葉峡谷は、数万年前に起きた地殻変動によって隆起した大地が川によって蛇行しながら深く刻み込まれた珍しい地形です。葛葉緑地は「かながわのナショナル・トラスト第1号」に指定され、中には自然観察施設の「くずはの家」があります。



葛葉峡谷（葛葉緑地）



十代橋下流の金目川



渋沢丘陵からの眺め
秦野の街と表丹沢の山々



いまいずみほたる公園内の
向原湧水

13 大根川・善波川

歩行距離：約6.0km

平塚、秦野、伊勢原の三市が隣接する田園風景の中を歩くコースです。大根川、善波川は鈴川の支流で弘法山を源としています。

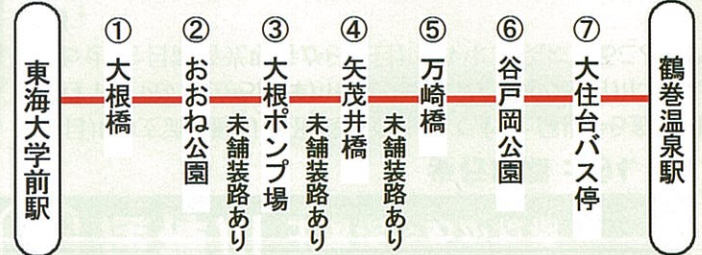
鶴巻地区の自治会や市民グループにより整備された「鶴巻遊歩道」では、大山や富士・箱根の山々を望みながら、アジサイや桜を楽しむことができます。川沿いにある おおね公園や田んぼでの野鳥観察もお奨めです。



善波川の調整池がある
谷戸岡公園



アジサイが美しい
鶴巻遊歩道

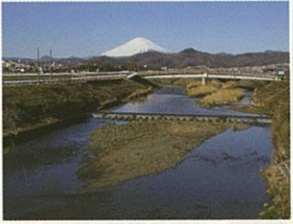


14 鈴川 玉川橋～舟橋

歩行距離：約5.3km

大山を源とする鈴川を玉川橋からサイクリング道路沿いに上ります。このコースの護岸は、環境との共生をうたった造りで知られており、水辺には多くの生き物が生息しています。また、周辺には田園地帯が広がり、いろいろな水鳥を見つけられるかもしれません。

鈴川と渋田川の合流部にある立堀親水公園を過ぎ、少しずつ、岸边は自然らしくなっていきます。岡崎大橋の手前では、晴れていれば美しい富士を望めます。小田原厚木道路をくると、気持ちのよい田園地帯が広がり、舟橋の先では、鈴川、大根川、板戸川の三川合流部を見ることができます。



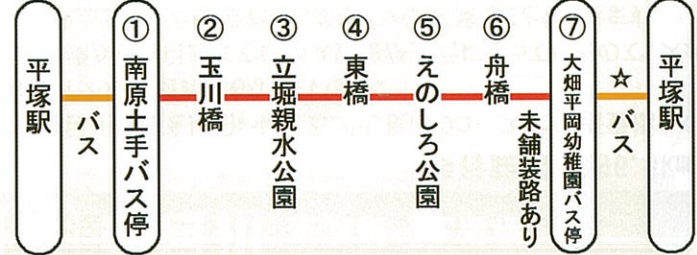
冬場、特に美しい富士の峰



白鷺の群れ



鈴川の鯉のぼりまつり



☆バスの便数が少ないので、事前に時間を調べておこう。

時間があれば、更に上流まで歩いてみましょう。少し道は荒れていますが、田園地帯が広がり気持ちがいいです。ゴールの伊勢原車庫前バス停からは伊勢原駅に出られます。(右のサブマップ参照)



鈴川の水源、大山の雄姿



鈴川と渋田川の合流部にある立堀親水公園

